

## Science Conference in Hyogo

令和4年7月18日

第8回 Science Conference in Hyogoを開催しました。これは県内SSH指定校15校と県教育委員会で組織する兵庫「咲いテク (Science & Technology)」事業推進委員会(事務局は神戸高校)が主催する事業です。

指定校の生徒が神戸大学に集まり、課題研究の成果を39グループに分かれ”英語”で発表します。ポスター内容を発表した後、質疑応答があります。これももちろん英語です。各校のALTにも参加してもらい、活発な意見交換ができていました。発表はあらかじめ準備はできますが、質疑応答はそうはいきません。そんな中で、発表者は堂々と受け答えしてました。大したものです。

このような経験をすることで、英語への意欲が高まり、研究のレベルも高くなっていきます。そして生活する上での意識まで変わるきっかけになります。

なお、オープニングセレモニーでは毎回、神戸高校の校長が英語で挨拶することになっています。付け焼き刃ではなんともならないということがわかりました。意識が変われば行動が変わります。そのきっかけにしたいです。



Lecture by Erkki Tapio LASSILA Assistant Professor

